

— ASABU 5又路 —

5又路

COMMUNITY PAPER
YOSAKOI

2011.6.1 No.140号 (創刊1981.7)



北海道銀行からJR新琴似駅に向かう道路を封鎖して行われた「あさぶ盆踊り」の2年目に実現した「歩行者天国」は軽音楽演奏や消防はしご車も登場する盛り沢山のプログラムでした。昭和52年8月14日のスナップです。

5又路では昔の麻生を探しています。写真や資料の提供をお待ちしています。

第2回あさぶ三世代げんぎ広場ご案内

昨年の YOSAKOI ソーラン祭り2日目に、麻生球場グラウンドを会場に実行委員会主催で第1回目を企画しましたが、今年から「麻生まちづくり協議会」が主導する地域イベントへと継続します。

「さっぽろスポーツ健康財団」と「札幌市麻生球場」が地域との連携交流を願って実現する野球場グラウンドでの催しは、新鮮で開放感に満ち溢れる得難い体験ゾーンです。

裸足で外野芝生を駆け回ってもよし、ゲートボール初挑戦や始球式体験など遊びのメニューが盛り沢山の一日をご家族ご近所お揃いでお楽しみください。消防ハシゴ車の試乗会にもご期待ください。

日 時：6月12日(日)9時から15時*雨天の場合グラウンド行事は中止

場 所：札幌市麻生球場(麻生7)TEL736-1461

催 事：9時から健康チェック

(麻生球場選手控え室)*先着50名です

10時から消防ハシゴ車試乗

(札幌北消防署協力)*緊急出動の場合は中止

11時からグラウンド開放*始球式体験、ゲートボール、ニュースポーツゲームなど

*縁日コーナーも設けます。

メニュー：おにぎり、豚汁、ヤキトリ、焼きそば、フランクフルト、生ビール、亜麻そば饅頭、ヨーヨーほか

主 催：麻生まちづくり協議会

後 援：麻生連合町内会、麻生商店街振興組合

協 力：札幌市麻生球場、助さっぽろ健康スポーツ財団

問合せ：757-5810・麻生まちセンター

管理職で培った企画や報告の文書作りが役立ったようです。それでも「間違いがあっても、次代の方に申し訳ない」と郷土史や文献を参考にしながら、悪戦苦闘を重ねて完成した半世紀物語は貴重です。

YOSAKOIソーラン祭り開催中止のご案内

この度の「東日本大震災」により犠牲となられた方々のご冥福を心よりお祈り致します

さて、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の被災状況をはじめ、それに伴う「福島原発事故」の影響等々、日々知らされる悲惨な報道や今後も未曾有の事態が想定される現状とそれに伴う社会的情勢を鑑み、今夏6月11・12日に予定しておりました YOSAKOI ソーラン祭り麻生会場の開催を中止することと致しました。

15回目の開催を控えて、麻生会場が迎えるチームは400を数え、累積来場者数も30万人を突破すると準備活動もスタートした矢先でした。ご声援戴いております観客の皆様には誠に申し訳なく、開催運営に力強いご支援ご協力を賜ります地域はじめ関係各位には何かとご迷惑をおかけする次第となりましたが、諸事ご賢察の上、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

尚、被災地への義援金につきましては「日本赤十字社」に寄託させて頂きましたが、被災された各チーム踊り子さんはじめ災害地の皆様には衷心よりお見舞い申し上げ、一日も早い復興を切に願う次第でございます。

YOSAKOI ソーラン祭り麻生会場実行委員会
麻生商店街振興組合・理事長 永倉吉裕

遂に完成!「あさぶ五十年」

麻生の開拓者とも言うべき麻生中央町内会の創立50周年誌が約一年の取材編集を経て出来上がりました。8人の編集委員が苦労を重ねた1冊には、新琴似番外地と呼ばれていた明治期から亜麻工場操業の時代を経て団地造成に至り、町内会誕生と共に取組んだ町づくりの歴史が要約されています。高齢化も理由でしょうか、昔を語る人や資料が少なく予想以上の作業でしたが、麻生1丁目に居を構え4年目の小林司郎さんには取材を通じて知った町の変遷が聞く度見る毎に新鮮だったようです。かつて山田市場で精肉店を営んでいた佐藤文治さんと出身地の早来町で同期だった小林さんにとって、記念誌作りは初めてのことですが、長年の

悲しいお別れ—筒井 肇会長逝去

5月15日午後、麻生連合町内会会長の筒井肇さんが亡くなりました。昨年からのスタートした「麻生まちづくりセンター」の開設準備や地域防災組織の編成などに奔走、過日総会では「最後のご奉公かな?」と言いながら、3期目の会長続投を覚悟し再選された矢先でした。留萌市出身、いつも街づくりの抱負を語り「商店街の頑張りが地域活性の源」と叱咤激励を寄せていただきました。82才とは見えないお洒落で精力的な筒井会長の在りし日が目に浮かびます。昨年夏にガン手術を克服しながら、「あさぶ祭」には元気な姿を見せるなど日に日に回復へ向っていると見かけていましたが…、謹んでご冥福をお祈りいたします。



祝!麻生中央町内会創立50周年・記念誌「あさぶ五十年」完成

- 102: 麻生は元気回復中、禁煙のはじめかた、住み易いから住みたい町へ、ご苦労さん委員会
- 103: お元気で大井さんご夫妻、ソバは肥料が多すぎました、コンビニ防犯ステーション、土佐和紙の町
- 1999: 台湾マグニチュード7.7大地震、福島東海村核燃料施設臨界事故、道内際長寿者・谷下福松翁死去
麻生ふらっくす倶楽部発足、ホームページ「あまトピア麻生」開設、第6回新春ボウリング大会
- 104: 今年は上昇あるのみ、買いたい品決まりましたか? どうぞよろしく、麻生を担いで10年
- 105: 5又路生みの親逝去、北区の車椅子ガイド、5又路生みの親逝去、パラリンピックの波及
- 106: 職人の理想郷を探る、近郊の温泉巡り、亜麻を麻生から広げたい、みんなが知らなきゃ
- 2000: シドニー五輪、三宅島火山噴火、有珠山噴火、学園都市線高架複線化完成、亜麻そば試作完成
「おかみさんソーラン」踊り子募集、第7回新春ボウリング大会
- 107: 買いました? 決まりました?、痛くないのは?、痛くないのは、今は木工を楽しんでいます
- 108: 故郷のホームページ、今年も高知で踊りますよ、札幌の思い出を作って、麻生は2000年モデル会場
- 109: 20世紀最後の年の人口は?、登りませんか?、麻生名刺ついに出来ました、まずは体力審査
- 2001: アメリカ同時多発テロ、しし座流星群発生、札幌ドームオープン、コミュニティー紙・5又路創刊20年
麻生案内地図、5又路20年の足跡(航空写真掲載)、第8回新春ボウリング大会
- 110: 21世紀の麻生づくり、世紀のはざままで、コンサートで開ける21世紀、アンケートにご協力ください
- 111: 麻生空撮写真、又行きたいトムラウシ山、6月4日は虫歯予防デー・歯の癒しもお忘れなく
- 112: 麻生の三代目、身近なパークゴルフコース、麻生の新鮮情報要りませんか、亜麻ひとくち話
- 2002: FIFAワールドカップ日韓共同開催、北朝鮮拉致被害者帰国、DPI世界会議札幌大会、雪印牛肉偽装事件
「麻生サークル」特集号、第9回新春ボウリング大会
- 113: わかものが麻生を語る、ガンバレ! 麻生の商店街、わかものが麻生を語る、麻生100人に聞きました
- 114: すごいぞ! 今年の麻生会場、お米・野菜を無料配達、変って行く麻生、アウトドアを楽しもう
- 115: DPI世界会議札幌大会、アステアを目指して、何処がバリアフリー?、季節はずれのキャンプのすすめ
- 2003: 米英イラク侵攻作戦、火星大接近、「千と千尋の神隠し」アカデミー賞授賞、あさぶ商店街30周年誌完成
30周年記念企画、亜麻和紙手作り教室、亜麻そば手打ち教室、雪だるまギネスチャレンジ参加
- 116: 5年目の「あまトピア麻生」、麻生の道小史、写真で巡る四国八十八カ所、商店街再生を目指して
- 117: FMラジオで地域の情報通、雪だるま見ました? 歯なしにならないはなし、今年も元気な麻生です
- 118: 只今30周年記念誌編集中、ふる里-麻生の亜麻に魅せられて①、亜麻和紙で手づくり
- 2004: アテネ五輪、スマトラ島沖M9.3大地震、イチロー選手年間最多安打新記録、駒大苫小牧高甲子園初優勝
第1回あさぶ亜麻そば祭り、マコト神社雪像
- 119: 麻生を探しに出掛けませんか?、冬の運転術、子育てボランティア、ふる里-麻生の亜麻に魅せられて②
- 120: ふる里-麻生の亜麻に魅せられて③、生き生きリフレッシュ、俳花壇、亜麻の畑を訪ねませんか?
- 121: あさぶ亜麻そば祭り、野球少年健在、ありがとう麻生、ふる里-麻生の亜麻に魅せられて④
- 2005: 愛知万博、知床半島が世界自然遺産登録、駒大苫小牧高甲子園2連勝、札幌麻生球場オープン25周年
北海道亜麻協会発足参加、第2回あさぶ亜麻そば祭り、マコト神社雪像
- 122: 麻生の除夜の鐘、マコト神社にお参りください、残念! 準決勝で敗退、地域探訪・新琴似歌舞伎発祥の地
- 123: 緑豊かな麻生緑地、忘れないで昔の麻生、四方山話(電灯)、あそば、札幌新能へのプロムナード
- 2006: トリノ五輪、モーツァルト生誕250周年、第1回ワールド野球大会日本優勝、佐呂間町で竜巻発生
コミュニティー紙・25年の歩み、第3回あさぶ亜麻そば祭り、マコト神社雪像
- 124: 25年のご声援に感謝、まちづくりと情報発信、今年こそタラバガニをGET、ギターの音色は日本一
- 125: 少子高齢化の麻生、麻生から温泉へ、亜麻和紙東区に進出、消費者迎合は真のサービスか?
- 126: 百寿越えの招待状、記憶が断絶するまち、麻生探訪・住所変更、お見逃し無く、栄養価の宝庫
- 2007: 日本郵政公社解散、東原英夫氏が宮崎県知事当選、石川遼君が世界最年少優勝、亜麻栽培25年
麻生の亜麻の歩み、第4回あさぶ亜麻そば祭り、マコト神社雪像
- 127: ストップ! 地球温暖化、麻生トイレ探訪記、和食へ帰ろう(未病予防)、亜麻クッキー作りました
- 128: 独り暮らしの方へ、消される風景、フィギュアショップオープン、麻生探訪(JR札沼線)
- 129: 人生波乱万丈「北の語り部」、マイ箸・洗い箸で地球環境を守ろう、「あもり」の新たな取り組み
- 2008: 北京五輪、コソボ独立宣言、中国製ギョーザ中毒事件発生多発、麻生けっばれ地蔵誕生
第5回あさぶ亜麻そば祭り、麻生けっばれ地蔵、亜麻そば饅頭完成、マコト神社雪像
- 130: 高齢者を狙う悪質商法、法律の困りごとは一法テラス、あったらいいな、スキノ無情
- 131: 新旧交代のあさぶ商店街、こども活け花教室、地球に優しい公開特許公報、今年も出演・新琴似天舞龍神
- 132: さっぱろエコ市民運動、血液さらさら一とと、ふる里・麻生の亜麻に魅せられて
- 2009: オバマ米大統領就任、マイケルジャクソンさん死去、鳩山非自民政権誕生、三世代交流広場「亜麻人」開店
亜麻フラワーロード構想参加、亜麻祭り、第6回あさぶ亜麻そば祭り、マコト神社雪像
- 133: 麻生の高齢者応援団、ほくとくん防犯メール、歯なしにならない話(朝バナナ)
- 134: 麻生のたまり場オープン、おめでとう! 麻学会、今年の麻生は亜麻で溢れそう、
- 135: 順調に船出! ?、ねりんピック北海道・札幌2009、男の独り言、亜麻物語、
- 2010: バンクーバー五輪、上海万博、鈴木章氏が道産子初ノーベル賞受賞、麻生まちづくりセンター自主運営
第1回あさぶ三世代げんき広場企画、第1回あさぶ活き・粋まつり企画、第7回あさぶ亜麻そば祭り、マコト神社雪像
- 136: スタートします! まちセン自主運営、好評! 亜麻そば饅頭、亜麻物語、雪像助っ人募集
- 137: 麻生球場グランド開放、パークに恋して、亜麻人1周年を迎えて、あさぶけっばれ地蔵短信
- 138: 主役募集中!、一人で悩まないで!、暮らしの応援団を目指して、10月1日は国勢調査
- 2011: 東日本大地震M9.0発生、大相撲八百長問題発覚で本場所開催中止、地デジ放送停波予定
麻生まちの灯り、マコト神社雪像
- 139: 麻生まちの灯り、ジャンプ応援に行きませんか? おめでとう! 北海道福祉のまちづくり賞
- 140: ついに完成「あさぶ五十年」、麻生二代目誕生、悲しいお別れ・筒井肇会長逝去、男の独り言

*興味関心ある記事をご希望の方にコピーお送りします。

又、100号縮刷版ご希望の方先着5名様に進呈します。

あさぶ商店街まで、貴方の宛先をFAX 758-7345まで申込みください。



ご注意ください！点検・利殖・催眠商法、誰かに相談！振り込め・架空請求・還付金詐欺

男の一人言 “とんだハプニング”

歯科訪問診療を始めてから30年程経つが、古いカルテを見ていると深く記憶に残る患者さんがいる。患者を訪れるとペットを飼っている事が多い。

犬や猫、小鳥等、ペットを家族のように可愛がり、暖かさが伝わってくる。その患者さんとは、夫婦共々50才代、子ども無し。夫A氏は難病により目が不自由になり、妻Bさんも難病となり夫の世話が大変そうだった。

在宅診療の依頼があり、何度か家を訪れた。初めてA宅に伺った時、玄関は靴が散乱し、私の靴の置き場がない。部屋の中には人形、ぬいぐるみが所狭しと飾られ、私の座る場所がない。診療に使う機材も置けないほどの量であった。やっと自分の居場所を確保する状態だった。

きっと子供の代わりを求めていたのであろう。何回か診療していくうち、お互いに心が開いてきた。私はA氏にペットを飼ってみては…と提案してみた。我が家にも駄犬がいるので、ペットと暮らす楽しさには自信があった。

しばらくして、A氏宅を訪れて驚いたことに、靴は整理され、玄関棚に置いてあった人形がない。部屋の中はすっきりされ、こんなにも広い部屋だったのか…と感心していると、どこからか鈴の音がする。黒猫君がやってきた。

私に向かって“ニャー”と挨拶してきた。A氏は「先生に云われて、思い切って猫を飼いました。名前は“クロ”。目が見えなくても、クロの顔は想像出来ます。可愛いもんですね。」と満面の笑み。横で奥さんも笑っている。

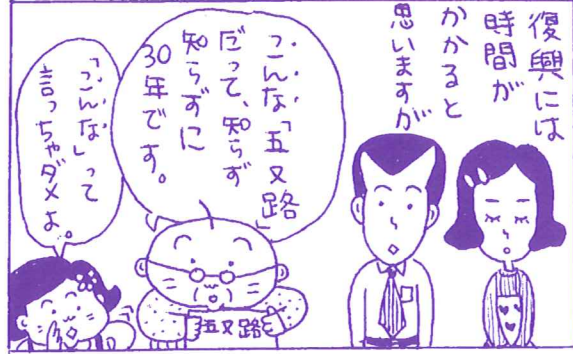
クロはすっかりA氏の家族となり我物のように振舞っていた。時折A氏宅を訪れるといつもクロが側にいた。クロはトイレやお風呂にまで付いていったそうだ。夫婦の会話も増えたといい、改めてペットの力は大きいと思った。

が、A氏の幸せはそこまでだった。朝、診療室にA氏から「妻が亡くなった」と突然電話があった。目が不自由なために、動かない妻を不審に思ったらしい。その後は、A宅に向くとヘルパーさんが食事を作っていた。トイレに行く為にロープが付けられ、それを頼りに移動する。クロは介護猫のようにいつもA氏によりそっていた。最愛の妻を亡くして、どんなに不自由で孤独であったのか…、側にいつも寄り添ってくれた“クロ”がいて本当に良かったと思った。

しかし、その何ヵ月後にA氏は病気が進行して亡くなったと知らせがきた。この世は無常である。“クロ”の行方はどうなったのか。聞くところによると親戚にもらわれて大事に飼われているらしい。今でも猫を見ると賢かったクロを思い出す。

五月風太郎

麻生義造 じいじん物語 作・ていけい



知らせる勇気と思いやり。児童虐待から子どもを救おう！24時間児童相談TEL 0570-064-000

編集後記
今号の原稿は30年を振り返り、感慨に浸りながらの仕上がりに
です。創刊の準備や発行中断と様々な出来事や沢山の方に支えら
れての幾星霜でした。華々しい記念号にと予定していましたが
…、3月11日の被災者皆様にお見舞いと復興の祈念を申し上げます。そして、麻生中央町内会さんの50周年を、商店街形成以前
からご愛顧お引立て戴いた先輩共々お祝いを申し上げます。
5又路・140号 平成23年6月1日発行
麻生商店街振興組合 ☎ 707-9923
〒001-0045 札幌市麻生町6丁目14-6高橋ビル3階
Eメール：asabusyo@minos.ocn.ne.jp